

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

吾平 蘇ったAIRA 1,500年前の輝き



11月28日、コミュニティセンター吾平振興会館で「文化財シンポジウム」が開催されました。これは、吾平町上名の中尾地下式横穴墓から出土した大刀に銀象嵌が施されているのが発見されたことを記念して行われたもの。参加した約200人は貴重な文化財で当手を振り返りました。また、大刀は、2月10日まで、申良歴史民俗資料室に展示してあります。

「かのや第九演奏会」700人魅了



12月5日、市文化会館で地元の手作りの演奏会「かのや第九演奏会」が開催されました。

この演奏会は、大隅地方の高校生や一般市民を中心に編成された合唱団とかのやオーケストラの総勢235人による初めての第九演奏会。ベートーベンの「交響曲第九番」を息のあった演奏と歌声で、会場を埋め尽くした観客を魅了しました。

また、オリジナル曲「大隅讃歌」の演奏も行われました。



全日本インカレ、 鹿屋体大女子バレー部が日本一



優勝を果たしました。

決勝の相手は第1シードの東海大学。鹿屋体大は、第1セットを先取したあと、第2、第3セットを奪われ、試合は次で決着かと思われましたが、鹿屋中央高校出身の上屋敷選手の強打などで第4、第5セットを奪い返し悲願の大学日本一を掴み取りました。

また、個人賞も、鹿屋体大から4人が獲得し、濱田幸二監督が優勝監督賞を受賞しました。

12月5日、東京体育館で全日本大学選手権の決勝が行われ、鹿屋体育大学女子バレーボール部が九州勢としては初となる優勝を果たしました。

鹿屋出身 プロ選手の登場に大はしゃぎ



12月18日・19日に開催された「鹿屋旗選抜ソフトボール大会」にプロで阪神タイガース所属の前田大和選手が登場しました。

下祓川町出身の大和選手は、開会式で「感謝の心を忘れずに頑張してほしい」と激励しました。参加した小学生は、あこがれのプロ野球選手の登場に、サインを求めたり、写真を撮ったりと大はしゃぎでした。

また、大和選手は、1月4日から19日まで、鹿屋体育大学と西原野球場で自主トレを行っています。

そのほかにも、日本ハムファイターズで肝付町出身の鶴岡慎也選手、ソフトバンクホークスの和田毅選手、大場翔太選手、千葉ロッテマリーンズの大嶺祐太選手など、6球団12選手が1月26日まで鹿屋で自主トレを行います。市民の皆さんの温かい応援をよろしくお願いします。

幻の吉井淳二作品 修復後初公開



12月4日から12日までの9日間、リナシティかのやで、美術団体二科会の鹿児島支部展サロン・ド・二科が初開催されました。

展示会には、文化勲章受章者で二科会理事長を務めた故吉井淳二さんが昭和15年に描いた風景画2点の修復後初公開や同支部の会員の油絵、デザイン画、写真など約150点が展示。期間中、延べ411人の鑑賞者が訪れました。

鹿屋 KANOYA 狂言に触れ、舞台芸術体験



12月16日、西原小学校で能楽公演が行われました。

これは、子どもたちが優れた舞台芸術の鑑賞や芸術文化団体との交流で芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養おうと行われたもの。当日は、全校児童608人が狂言に触れ、みんなが一緒になって大きな笑いの輪を作り上げる「和楽の世界」を体験し、心に響く能楽を堪能しました。

障害者週間に 作品展示



12月6日から11日までの6日間の『障害者週間』にあわせ、市社会福祉会館で、「ハートフルウィーク」が開催されました。障害者福祉への理解を深めることを目的としたイベントには、地域にある23か所の障害者福祉事業所が参加。在宅や施設利用の障害者などの作品展示をはじめ、製品販売や映画上映などが行われ、期間中約500人が訪れました。

サイクリングで 大隅路を駆け抜ける



11月27日・28日の2日間、かのやばら園を発着点に「第10回ツール・ド・おおすみecoサイクリング大会」が行われました。

今年は、第10回の記念大会。27日は、上級者向けの大隅南回りコース、28日は、佐多岬までを往復する110kmのコース、根占自転車競技場でバンクを体験する60kmのコース、サイクリングロードをのんびり走る30kmのコースで行われ、県内外から約600人が参加。参加者は、11月のさわやかな風を感じながら、自分の力量にあわせて、大隅路を軽快に駆け抜けました。

輝北 KIHOKU 百引中駅伝チーム、 全国大会でラストラン



県中学校女子駅伝で2年ぶり4回目の優勝を果たした百引中女子駅伝チームが、11月30日、市役所を表敬訪問しました。

選手たちは、県大会優勝の喜びと全国大会への抱負を嶋田市長に報告しました。

12月19日に山口市で行われた全国大会では、惜しくも入賞を逃しましたが、県代表として、チーム一丸となって走り抜け、百引中として出場する最後の全国大会で全力を尽くしました。

百引中は、4月1日から輝北中学校として新しくスタートします。